

「仙台市DV防止基本計画」にかかる検討の進め方について

1 女性に対する暴力被害者支援のあり方検討にかかるワーキンググループについて

(1) 趣旨

女性に対する暴力による被害者のために、今後本市が取り組むべき支援のあり方・具体的な施策について、中・長期的な視点で検討する。

当該検討の対象範囲は、「男女共同参画せんだいプラン 2011」の「基本目標 5 女性に対する暴力の根絶」に相当する分野とする。検討結果は審議会に報告し、ご意見をいただいた上で、次期プランおよび「仙台市DV防止基本計画」に反映させる。

(2) 参加者（配偶者暴力相談支援センター事業関係課）

市民局男女共同参画課、子供未来局子育て支援課、各区家庭健康課、エル・ソーラ仙台相談支援課の担当係長および担当者

(3) 会議開催時期及び頻度

平成 27 年 3 月から 10 月までの間に 5 回開催（26 年度 1 回、27 年度 4 回）。

(4) 検討事項

- ①次期計画期間 5 年間における重点課題の洗い出し
- ②具体的取り組みの検討

(5) 関係者ヒアリング

WG会議では、次のとおり関係者の取り組みについて伺い、意見交換を併せて行う。

会議	関係者
第 1 回 3 月 10 日 (火)	特定非営利活動法人ハーティ仙台 代表 八幡 悦子 氏、副代表理事 渡辺 美保 氏
第 2 回 5 月 28 日 (木)	宮城県警察本部県民安全対策課 人身安全対策官 菅原利明氏、人身安全対策係長 千葉英孝氏
第 3 回 7 月 17 日 (金)	特定非営利活動法人レジリエンス 代表 中島 幸子 氏
第 4 回 9 月 11 日 (金)	こころとからだ 光の花クリニック院長 白川 美也子 氏

(6) 主な論点

基本目標 5 女性に対する暴力の根絶 施策の方向（案）

- ① 人権尊重や非暴力の観点からの教育の充実を図る
- ② 男女平等の視点に立った性に関する体系的な教育・啓発の充実を図る
- ③ DVの予防と根絶に向けた啓発と相談窓口周知の強化を図る
- ④ DV相談対応の充実と関係機関の連携強化を図る
- ⑤ DV被害者の自立に向けた支援の拡充を図る
- ⑥ セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進
- ⑦ 女性や子どもへの性犯罪の根絶に向けた対策の推進

} WGで検討